はまゆう

第６９号

2016年9月9日発行

介護老人保健施設
大樹
〒872-1401
国東市国見町伊美
２６１７番地２
TEL 0978（73）4021
http://www.horita.or.jp

第十七回大樹大運動会

五月二十一日（土）第十七回となる「大樹大運動会」が一階ホールにて開催されました。震災復興への意も込めたスローガン【みんなで協力し合い最後まであきらめずに頑張ろう！】の名のもと戦いの火ぶたは切って落されました。

今年の選手宣誓は原五代さんにお願いしました。とても元気のある力強い宣誓でした。競技内容は、《応合戦》《お魚パラダイス》《玉入れ》《パン食い競争》と、今年は人気の《お魚パラダイス》がパワーアップして戻ってきました。本番までに色んな問題もありましたが、観客席を司会者席の対面にした工夫が功を奏してご家族様、利用者様、職員の一体感が今まで以上で、各競技とも大きな声援を受けとても盛り上がりました。また、《パン食い競争》ではご家族の方にも参加していただき、和気あいあいとした雰囲気で幕を閉じました。今年の勝者は白組。前半赤組が押していましたが、後半の白組の追い上げで見事な逆転勝利を飾りました。スローガンの名に恥じない大変良い運動会でした。（神田）

家族会

五月二十一日「大樹運動会」後の午後一時より、ご利用者様のご家族十六組の参加のもとに家族会を開催いたしました。

先ずは新しく施設長となられた堀田美鈴先生よりご挨拶がありました。その後、理事長より『高齢者に多くみられる障害、問題点』のタイトルでお話がありました。また、サービス提供体制強化加算（Ⅰ）ロへ利用料金が変更になったことをお知らせしました。前年通りのお願いとお知らせが、それぞれ事務長、師長からありました。

最後に御家族様からたくさんの質問を受け終了いたしました。毎年ご出席くださる御家族様も年々増え、来年も多くの御家族様のご出席をお願いいたしたく存じます。（河村）

利用者紹介

私の父は、平成十九年より長い間大樹のデイケアでお世話になっております。幾度もの大手術で体力は落ち、歩行器でしか移動ができない困難な状態です。衣服の着脱も介助が必要で、職員の皆さんには大変迷惑をお掛け致しております。母が他界してから五年になり娘の私が看ていますが、週三回大樹に通所する事で私自身の時間を持つ事が出来大変助かっております。今後共宜しくお願いします。

スタッフ紹介

林　恵子（はまゆう 看護師）

私は二月から「はまゆう」で訪問看護の業務に携わる為、日田市より越してきました。一〇年前「国東半島トレッキングツアー」に参加した時、緑豊かな山々と青い海に魅せられたのを忘れられず、この地に居つく決心をしました。趣味は登山と釣です。山と海が近場にあり、自然環境も良く人柄の良い皆さんと住める事はとっても楽しいです。山が好きな方一緒に登りませんか？趣味だけでなく、仕事にも全力で取り組みます。宜しくお願いします。

知ってる介護

高齢者介護における誤解

介護は医療における看護分野から派生しました。そのため、介護手法の多くは看護の世界で行われていた方法を模倣することから始まったと考えられています。例えば、手術直後の状態を考えてみるとわかりやすいのですが、できるだけ安静を保って生活できるように看護が行われています。ベッド上でオムツに排泄し、食事もベッド上でギャッジアップする等して摂ります。看護や介護のスタッフは、これらを必要に応じて介助します。寝返りのできない重症者や、意識のない患者には、定期的に体位変換を行います。入浴は特殊浴槽を使い、寝たままの状態で介助者に全身を洗ってもらいます。このように看護分野で行われてきた方法を、介護の世界でも長い間行ってきました。在宅での介護では、同様のことを家族とホームヘルパー等が協力して行ってきました。結果的に、寝たきりのままでの介護を続けざる得ない状況が続いてきました。このような介護は、やむを得ないことであり、必要かつ正しい方法だと信じられてきました。ところが、近年多くの研究者によって、廃用症候群（生活不活発病ということもあります）に関する研究が公表されるにつれ、寝たきりの生活を続けること、寝たきり前提とした介護そのものが、寝たきり状態を助長することがわかってきたのです。

これからの高齢者介護については、次の２つのことが大きなポイントになると考えられます。

①廃用症候群を予防し、できるだけ活動的な生活を送る。
②活動的な生活ができるように、体調を適切な状態に整える。

この２点を基本として、自立を支援するための介護について具体的に理解することが重要だと考えられます。【介護応援ネットより引用】（中野）

デイケア便り お花見ドライブ

三月二十八日～四月二日の期間、デイケアではお花見ドライブに行きました。今年は粟島神社～長崎鼻を巡り、道の駅でのお買い物です。お天気は金曜日以外は曇りや晴れと、ほぼ天候に恵まれました。金曜日は朝からずっと雨が降っていたのですが、現地に着いたとたん『春雨の小休止』。無事に記念写真が撮れました。桜の花は初日に一～二分咲きでしたが、最終日には満開となりました。粟島神社は綺麗に整備されていたので、歩行器や車椅子を使用して散歩コースを歩く事ができ、桜や春の風を楽しみました。長崎鼻では広大な菜の花畑を、道の駅ではお買い物を楽しみました。自分で食べたい物、家族へのお土産を真剣な眼差しで選んだりと、日々のデイでは見る事の出来ない表情も見る事が出来ました。今度は出来上がった写真を片手に利用者様同士で話も盛り上がるのではないでしょうか？

一方、お留守番の方々には外の桜を見ながら職員の弾く大正琴の音色をスパイスにおやつを楽しんで頂きました。満開に咲いた桜と琴に見応え、聞き応えもたっぷり？だった事でしょう。

また来年も気合を入れて喜んで頂ける案を考えますよ～　（江本　良子）

マンドリンオーケストラ

三月十一日（金）、大分大学『マンドリン倶楽部』の皆さんが来所されました。毎年恒例になってきた演奏会。素敵な音色にうっとりと聞き入ってしまう方もチラホラ。お馴染みの曲の演奏に手拍子も飛び出し、楽しい時間を過ごす事が出来ました。「青い山脈」はアンコールで三回も演奏して下さり曲に合わせて体操もしました。普段からレクリエーションで唄いながら行う体操ですが、いつもと違う音色に合わせて楽しく体操をする事が出来ました。日頃接する事の少ない生演奏に利用者の皆様もとても満足されたようでした。大分大学『マンドリン倶楽部』の皆様、有難うございました。

（安藤）

子供歌舞

今年も「国見歌舞伎保存会」様より、伊美小学校五年生による元気な『子供歌舞伎』を披露して頂きました。お題は世話物芝居【白浪五人男】より【稲瀬川勢揃いの場】の一場面。「日本駄衛門筆頭の五人衆が盗みを働こうとするのだが・・・」歌舞伎ならではのオチを楽しめる内容です。肝心の舞台はと言いますと、小学生とは思えぬ圧巻のパフォーマンスに、利用者様も職員も驚きと感動の三十分間でした。市内各地で公演も行っていますので興味のある方は是非足を運んでみては如何でしょうか？

（都留）

ひな祭り

春めいてきた三月十六日、『ひなまつり』が賑やかに開催されました。今年は【日吉屋一座】の皆様に来所して頂きました。

「うれしいひなまつり」を一座の皆様と入所者様、利用者様みんなで元気一杯に歌いました。

【日吉屋一座】の皆様も新たにメンバーが追加されたとの事で、より一層活気のあるステージが続きました。「高校三年生」や「あばれ太鼓」などの聞き馴染みのある曲が流れると、自然と手拍子を取ってらっしゃる方も多く見られました。中でも「岸壁の母」の舞踊は一際力強く、全員が見入ってしまう程でした。歌や踊りやフラダンス、巧みな話術も加わり時間の経つのも忘れてしまいました。【日吉屋一座】の皆様、お忙しい中来所頂きありがとうございました。

（中堀）

日吉屋一座

大樹からのお知らせ

平成二十八年度健康祭りを開催いたします。八年前まで行っていたイベントのリバイバルです。

医療法人堀田医院は、地域の皆様おひとりおひとりの健康を考えていきたいと思っております。子どもコーナーも設置しておりますので、ご家族、ご友人をお誘いあわせの上ぜひご参加ください。

○開催日
　平成二十八年九月四日（日）
○時間
　九時三十分　～　十二時三十分
○場所
　大樹一階（健康祭り、バザー、子どもコーナー）
　大樹駐車場（出店も予定しております）

（堤）

ボランティアに来て下さった方々

（平成二十八年二月十八日～平成二十八年三月十一日）

日	付	個人及び団体名	ボランティアの内容
二月	十八日	国見歌舞伎保存会	子供歌舞伎の披露
二月	二十三日	日吉屋一座	歌／舞踊
三月	十一日	日吉屋一座	ひな祭り

《定期的に訪問して頂いている方々》

深蔵 孝子 さん	読み聞かせと音楽
峯 千恵子 さん	３Ｂ体操
国東市立国見中央幼稚園さん	歌やお遊戯

皆さんありがとうございました。

編集後記

新年度がスタートしました。四月は引っ越しや入学式と何かと忙しい季節ですが、出会いの季節でもあります。大樹もこの春、新しい職員の方が三名入職され新体制となりました。気持ちを新たに、そして健康に留意し、今年度も元気いっぱい医療法人堀田医院を盛り上げていきます。

（堤）